

過去問 教育原理②

問6

E S D とは、「持続可能な開発のための教育」(Education for Sustainable Development)を表す。次の文は、E S Dに関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A. 国際連合は、2005 年から2014 年までを「国連持続可能な開発のための教育の10 年（UNDESD）」とし、ユネスコ主導のもとE S Dの重要性を提唱した。
- B. 持続可能な社会では、一人一人が社会の一員として、人間・社会・環境・経済の共生をめざし、生産・消費や創造・活用のバランス感覚を持つことが求められる。
- C. 持続可能な社会を構築するためには、生産活動と消費活動を優先することが重要であり、「生産消費型」社会の形成を目指している。

	A	B	C
1	○	○	○
2	○	○	×
3	○	×	○
4	×	○	×
5	×	×	○

問 6

回答

2

解説

- A 正 記述通りである。
- B 正 記述通りである。
- C 誤 生産消費型社会ではなく人間・社会・環境・経済が共生する社会である。

問 7

次の文のうち、「絶対評価」についての記述として適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 子ども同士を比較して、どちらが優れているかを評価する。
- B 集団に準拠した評価であり、集団の質によって結果が左右される。
- C 個々の学習者が、教育目標のどこまで到達したかを評価する。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	○	×	○
2	○	×	×
3	×	○	○
4	×	○	×
5	×	×	○

問 7

回答

5

解説

- A 誤 相対評価の記述である。
- B 誤 相対評価の記述である。
- C 正 記述通りである。

- 相対評価とは、他者との比較によって成績を決めるという評価方法です。
- 絶対評価とは、あらかじめ決めておいたノルマや数値を達成できたかどうかによって、評価を決定する評価方法です。

A 子ども同士を比較して、どちらが優れているかを評価する。

⇒ **他者との比較なので相対評価**

B 集団に準拠した評価であり、集団の質によって結果が左右される。

⇒ **集団の質、目標達成や数値ではないので相対評価**

C 個々の学習者が、教育目標のどこまで到達したかを評価する。

⇒ **「教育目標」なので絶対評価**

問 8

次の文は、「児童虐待の防止等のための学校、教育委員会等の的確な対応について」（平成22 年 3 月）に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を× とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 児童虐待の疑いがあるが、確証がない時には、まずは学校として確証を得た上で通告しなければならない。
- B 学校の教職員は、職務上、児童虐待を発見しやすい立場にあることを再確認し、学校生活のみならず、幼児児童生徒の日常生活について十分な観察、注意を払いながら教育活動をする中で児童虐待の早期発見に努める必要がある。
- C 健康診断においては、身体測定、内科検診や歯科検診を始めとする各種の検診や検査が行われることから、それらを通して身体的虐待及び保護者としての監護を著しく怠ること（いわゆるネグレクト）を早期に発見しやすい機会であることに留意すること。

	A	B	C
1	○	○	○
2	○	×	○
3	○	×	×
4	×	○	○
5	×	×	×

問 8

回答

4

解説

- A 誤 確証がないときも早期対応の観点から通告を行わなければならないという旨の記述がある。
- B 正 記述通りである。
- C 正 記述通りである。

「児童虐待の防止等のための学校、教育委員会等の的確な対応について」

- A. 児童虐待の疑いがあるが、確証がない時には、まずは学校として確証を得た上で
通告しなければならない。

● 児童虐待の防止等のための学校、教育委員会等の的確な対応について ●

文部科学大臣政務官

1.学校等における対応について

(2)児童虐待への早期対応(児童虐待防止法第6条第1項関係)

児童虐待に係る通告について、児童虐待を受けたと思われる幼児児童生徒を発見した場合は、速やかに、これを市町村、児童相談所等に通告しなければならない。このため、児童虐待の疑いがある場合には、確証がないときであっても、早期対応の観点から通告を行うこと。

問 9

次の文のうち、中央教育審議会答申「道徳に係る教育課程の改善等について」（平成26 年10 月）に述べられた内容として、不適切な記述を一つ選びなさい。

1. 道徳の時間を要として学校の教育活動全体を通じて行うという道徳教育の基本的な考え方は、今後も引き継ぐべきであると考えられている。
2. 道徳の授業については、特に小学校高学年や中学校において課題の改善のため、児童生徒の発達の段階を踏まえ、内容や指導方法等を適切に見直すことが必要である。
3. 道徳の時間については、道徳教育の要となつて人格全体に関わる道徳性の育成を目指すものであることから、各教科と同様に数値による評価を行うことが望ましい。
4. 様々な道徳的価値について、自分との関わりも含めて理解し、それに基づいて内省し、多角的に考え、判断することが必要と考えられている。
5. 学校における道徳教育は、学校のあらゆる教育活動を通じて行われるべきものである。

問 9

回答

3

解説

- A 正 記述通りである。
- B 正 記述通りである。
- C 誤 個人内評価などが望ましく、数値評価は行わないものとするとしている。
- D 正 記述通りである。
- E 正 記述通りである。

C 誤 個人内評価などが望ましく、数値評価は行わないものとするとしている。

道徳に係る教育課程の改善等について（答申）

①評価に当たっての基本的な考え方について

道徳性の評価の基盤には、教員と児童生徒との人格的な触れ合いによる共感的な理解が存在することが重要である。その上で、児童生徒の成長を見守り、努力を認めたり、励ましたりすることによって、児童生徒が自らの成長を実感し、更に意欲的に取り組もうとするきっかけとなるような評価を目指すべきと考える。なお、道徳性は、極めて多様な児童生徒の人格全体に関わるものであることから、個人内の成長の過程を重視すべきであって、「特別の教科 道徳」（仮称）について、指導要録等に示す評価として、数値などによる評価は導入すべきではない。

問10

次の文は、中央教育審議会答申「子どもの体力向上のための総合的な方策について」（平成14 年 9 月）の一部である。（ A ）・（ B ）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

できるだけ児童生徒が体を動かす時間を多く確保できるよう、始業前や休み時間を利用して全校で体を動かす時間を設定するなどの工夫が求められる。その際、児童生徒がより運動することを楽しみ、体力の向上に積極的に取り組むことができるようにすることが重要である。

このため、特に幼稚園や小学校の教員については、子どもの発達段階に応じて、（ A ）を促したり、体を動かす楽しさや喜びを体験させる指導ができるよう、実技研修などを充実することが求められる。（中略）

さらに、小学校では、地域や学校の実情に応じて（ B ）の配置に積極的に取り組むことが期待される。中学校の保健体育の教員が小学校の体育を指導するなど異なる校種間の連携協力も効果的である。また、地域のスポーツ指導者を特別非常勤講師としてより一層活用することも求められる。

（組み合わせ）

	A	B
1	外遊び	固定遊具
2	外遊び	体育専科教員
3	外遊び	運動施設
4	やる気	固定遊具
5	やる気	体躯専科教員

「子どもの体力向上のための総合的な方策について」の4の1を参照。

子どもの体力向上のための総合的な方策について（答申） ([mext.go.jp](https://www.mext.go.jp))

(1) 学校の取組の充実

学校では、児童生徒に積極的に体を動かす意識を持たせるとともに、体を動かす機会を定期的に提供し、生涯にわたってスポーツに親しむ契機となるよう、体育・保健体育の授業、特別活動、総合的な学習の時間、運動部活動など学校教育全体で体力の向上に取り組むことが期待される。また、できるだけ児童生徒が体を動かす時間を多く確保できるよう、始業前や休み時間を活用して全校で体を動かす時間を設定するなどの工夫が求められる。その際、児童生徒がより運動することを楽しみ、体力の向上に積極的に取り組むことができるようにすることが重要である。このため、特に幼稚園や小学校の教員については、子どもの発達段階に応じて、**外遊びを促したり**、体を動かす楽しさや喜びを体験させる指導ができるよう、実技研修などを充実することが求められる。また、体育・保健体育の授業に複数の指導者を配置することにより、個に応じたきめ細かな指導が可能となる。複数による指導は、教員だけで行うことも考えられるが、地域のスポーツ指導者や教員養成系、体育系の大学生など外部指導者を教諭の補助者として活用することも効果的であり、このような取組を学校に促すため、国による支援を一層充実する必要がある。さらに、小学校では、地域や学校の実情に応じて**体育専科教員の配置**に積極的に取り組むことが期待される。中学校の保健体育の教員が小学校の体育を指導するなど異なる校種間の連携協力も効果的である。また、地域のスポーツ指導者を特別非常勤講師としてより一層活用することも求められる。